(19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2000-267618 (P2000-267618A)

(43)公開日 平成12年9月29日(2000.9.29)

(51) Int.Cl.7		酸別記号	F I デーマコート*(参考)				
G 0 9 G	3/20	641	G 0 9 G	3/20	641S	2H093	
		632			632L	5 C 0 0 6	
G 0 2 F	1/133	5 5 0	G 0 2 F	1/133	550	5 C 0 8 0	
G 0 9 G	3/36		G 0 9 G	3/36			

審査請求 未請求 請求項の数6 OL (全 8 頁)

(21)出願番号	符膜平11-71224	(71) 田嶼人 000001443
		カシオ計算機株式会社
(22)出顧日	平成11年3月17日(1999.3.17)	東京都渋谷区本町1丁目6番2号
		(72)発明者 鈴木 順久
		東京都八王子市石川町2951番地の5 カシ
		才計算機株式会社八王子研究所内
		Fターム(参考) 2H093 NA16 NA33 NC18 NC34 ND35
	•	

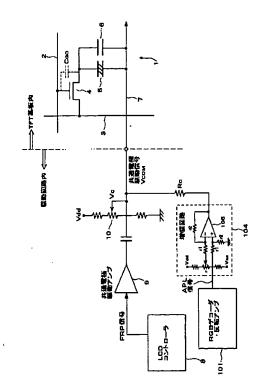
50006 AA02 AA16 AA22 AC21 AC28 AF44 AF52 BB16 BC13 BF25 FA38 50080 AA10 BB05 DD01 EE29 FF11 GG09 JJ02 JJ03 JJ04 JJ05

# (54) 【発明の名称】 液晶表示装置

# (57)【要約】 (修正有)

【課題】表示信号電圧によって変化する液晶印加波形の 電圧シフトによって生じる直流電圧成分を低減して、表 示画質を向上させる。

【解決手段】 共通電極駆動信号Vconは、LCDコントローラ8の出力するフレーム反転信号FRPを共通電極駆動アンプ9により増幅し、可変抵抗10によって中心電圧を調整し且つ、RGBデコーダ・反転アンプ101の出力する映像表示信号の、1フレーム期間における平均電圧に対応したAPL信号を増幅回路104によって増幅し、抵抗Rcを介して接続して共通電極駆動信号のDCレベルVcを設定する。APL信号に対して、APL信号が大きいときにはDCレベルを高くし、小さいときにはDCレベルを低くし、APL信号に対するDCレベルの変化特性を飛び込み電圧の変化による液晶印加電圧波形の負電圧側へのずれ量と合わせるよう、増幅回路104の増幅特性を設定する。



11/27/04, EAST Version: 2.0.1.4

#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】映像信号が印加される複数の信号線と走査 信号が印加される複数の走査線をマトリックス状に配設 し、これらの各交点に配置されたトランジスタに接続さ れた液晶画素と、前記各液晶画素に共通電極駆動電圧を 印加する共通電極と、前記各走査ラインに前記走査信号 を順次印加し、選択状態にする走査ドライバと、前記信 号ラインに前記映像表示信号を印加する信号ドライバ と、前記共通電極に前記共通電極駆動信号を印加する共 通電極ドライバと、を具備する液晶表示装置において、 前記共通電極ドライバは、前記映像表示信号の信号電圧 に基づいて、前記共通電極駆動信号の直流電圧レベルを 所定量変化させる共通電極駆動信号制御手段を有してい ることを特徴とする液晶表示装置。

1

【請求項2】前記共通電極駆動信号制御手段は、前記映 像表示信号の信号電圧に基づいて変化する前記液晶画素 に印加される電圧波形の非対象性に対応して、前記共通 電極駆動信号の直流電圧レベルを、液晶に印加される直 流電圧を減少させる方向に変化させることを特徴とする 請求項1記載の液晶表示装置。

【請求項3】前記共通電極駆動信号の直流電圧レベルの 制御は、前記映像表示信号の平均電圧が高いときに該直 流電圧レベルを高くし、前記映像表示信号の平均電圧が 低いときに該直流電圧レベルを低くするように制御する ことを特徴とする請求項2記載の液晶表示装置。

【請求項4】前記共通電極駆動信号の直流電圧レベルの 制御は、前記映像表示信号に基づく特定信号によって行 うことを特徴とする請求項2記載の液晶表示装置。

【請求項5】前記特定信号は、前記映像表示信号に含ま 力される、1フレーム期間における前記映像表示信号の 平均電圧であって、前記共通電極駆動信号制御手段は、 前記平均電圧に基づいて、前記共通電極駆動信号の直流 電圧レベルを制御することを特徴とする請求項4記載の 液晶表示装置。

【請求項6】前記特定信号は、前記RGBデコーダによ って生成、出力される、自動利得制御信号であって、前 記共通電極駆動信号制御手段は、前記自動利得制御信号 に基づいて、前記共通電極駆動信号の直流電圧レベルを 制御することを特徴とする請求項4記載の液晶表示装 置。

# 【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、液晶表示装置に関 し、特に、アクティブマトリクス型の液晶画素により構 成される液晶表示パネルを有し、画素電極に生じる直流 成分のアンバランスを補正するように駆動する液晶表示 装置に関する。

[0002]

【従来の技術】図4はアクティブマトリックス型液晶表 50 なる値に設定して駆動するようにしても、この直流電圧

示パネル1の共通電極7へ印加する共通電極駆動信号V comを生成するための回路の概略構成である。液晶表示 パネル1は、走査線2と信号線3の交点に接続された薄 膜トランジスタ4(Thin FilmTransistor ; 以下、TF Tと略記する)と、このTFTに接続された画素電極と 共通電極間に挟時された液晶よりなる液晶画素容量与 と、補助容量6とよりなる。そして、共通電極線7に印 加する共通電極駆動信号Vcomは、LCDコントローラ 8から出力されるフレーム毎に反転されるFRP信号を 10 共通電極駆動アンプ9によって必要な振幅に増幅し、バ イアス電源Vddに接続された可変抵抗10によって中 心電圧Vc(直流電圧レベル;以下、VconDCレベルと

略記する)を設定することによって生成される。

【0003】上記の駆動により液晶表示パネルの画素に 印加される波形を図5に示す。同図に示すように、走査 線2を介してTFT4のゲート電極にゲートパルスVg がフレーム毎に印加され、信号線3を介してTFT4の ソース電極に表示信号としてRGB反転信号Vsが印加 される。一方、共通電極7には前記RGB反転信号Vs 20 に対応してフレーム毎に極性を反転させた共通電極駆動 信号Vcomが印加され、フレーム毎に液晶に印加される 電圧の極性が反転されて交流駆動される。なお、図5で は、前記RGB反転信号Vsの中心電圧と前記VcomDC レベルとを同じ値Vcに設定した場合を示している。こ の状態で液晶画素に印加される電圧はゲートパルスVg 印加時点のRGB反転電圧Vsと共通電極駆動信号Vcom との差に基づく電圧となるが、これは単純にRGB反転 電圧Vsと共通電極駆動信号Vcomとの差電圧のVaとは ならず、VPに示す様な波形となることが知られてい れる色成分を抽出するRGBデコーダによって生成、出 30 る。すなわち、図4に示す、画素部分の等価回路におけ るTFTのゲート・ドレイン間の寄生容量CGDの影響に よる飛び込み電圧△∨だけ液晶画素に印加される電圧が

 $\triangle V = V_G \cdot C_{GS} / (C_{GS} + C_{LC} + C_S) \cdot \cdots \cdot (1)$ ここで、Vgはゲート電圧である。このため液晶に印加 される電圧波形がフレーム毎にVcomDCレベルVcに対 して対象ではなくなり、Vcon DCレベルVcに対して負 電圧側にずれて、直流電圧成分が生じることになる。こ 40 の直流電圧成分が液晶に印加されるとフリッカーが生 じ、表示画質が劣化するばかりか、液晶の寿命も低下す る。そこで、この直流電圧成分を低減し、表示画質を向 上させ、液晶の劣化を防止するために、前記VcomDC レベルVcをRGB反転信号Vsの中心電圧からずらし て、この直流電圧成分が最小となる値に設定して駆動す ることが行われている。

シフトする。この△Vは次式(1)で表される。

[0005]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記の ようにVcomDCレベルVcを前記直流電圧成分が最小と

成分を常に最小に保つことはできない。なぜならば、液 晶の誘電率異方性により、液晶の誘電率は印加される電 圧によって変化する性質を有しているため、液晶による 画素容量Clcは表示信号電圧の大きさによって変化し、 そのために、前記(1)式で表される飛び込み電圧△V の値は表示信号電圧によって変化してしまうためであ る。この飛び込み電圧△Ⅴは表示信号電圧、すなわち液 晶印加電圧、に対して概略図6に示すような特性となる ことが知られている。従って、例えば中間調となる表示 信号電圧に対する△Vの値に合わせてVcomDCレベル Vcを最適値に調整しても、それより表示信号電圧が高 いときには△Vが小さくなり、表示信号電圧が低いとき は△Ⅴが大きくなるため、前記直流電圧成分を常に最小 に保つことはできず、表示画質を良好に保てないという 問題があった。

【0006】そこで、本発明は、上記の問題に鑑みなさ れたもので、共通電極に印加される駆動信号の中心電圧 を表示信号電圧に対応して制御して、液晶に印加される 直流電圧成分を最小に保ち、表示画質を向上させること を目的とする。

#### [0007]

【課題を解決するための手段】請求項1記載の液晶表示 装置は、映像信号が印加される複数の信号線と走査信号 が印加される複数の走査線をマトリックス状に配設し、 これらの各交点に配置されたトランジスタに接続された 液晶画素と、前記各液晶画素に共通電極駆動電圧を印加 する共通電極と、前記各走査ラインに前記走査信号を順 次印加し、選択状態にする走査ドライバと、前記信号ラ インに前記映像表示信号を印加する信号ドライバと、前 記共通電極に前記共通電極駆動信号を印加する共通電極 30 は信号ドライバ、103は走査ドライバである。 ドライバとを具備する液晶表示装置において、前記共通 電極ドライバは、前記映像表示信号の信号電圧に基づい て、前記共通電極駆動信号の直流電圧レベルを所定量変 化させる共通電極駆動信号制御手段を有していることを 特徴とする。

【0008】また、請求項2記載の液晶表示装置は、請 求項1記載の液晶表示装置において、前記共通電極駆動 信号制御手段は、前記映像表示信号の信号電圧に基づい て変化する前記液晶画素に印加される電圧波形の非対象 性に対応して、前記共通電極駆動信号の直流電圧レベル 40 を、液晶に印加される直流電圧を減少させる方向に変化 させることを特徴とする。

【0009】また、請求項3記載の液晶表示装置は、請 求項2記載の液晶表示装置において、前記共通電極駆動 信号の直流電圧レベルの制御は、前記映像表示信号の平 均電圧が高いときに該直流電圧レベルを高くし、前記映 像表示信号の平均電圧が低いときに該直流電圧レベルを 低くするように制御することを特徴とする。

【0010】また、請求項4記載の液晶表示装置は、請 求項2記載の液晶表示装置において、前記共通電極駆動 50

信号の直流電圧レベルの制御は、前記映像表示信号に基 づく特定信号によって行うことを特徴とする。

【0011】また、請求項5記載の液晶表示装置は、請 求項4記載の液晶表示装置において、前記特定信号は、 前記映像表示信号に含まれる色成分を抽出するRGBデ コーダによって生成、出力される、1フレーム期間にお ける前記映像表示信号の平均電圧であって、前記共通電 極駆動信号制御手段は、前記平均電圧に基づいて、前記 共通電極駆動信号の直流電圧レベルを制御することを特 10 徴とする。

【0012】また、請求項6記載の液晶表示装置は、請 求項4記載の液晶表示装置において、前記特定信号は、 前記RGBデコーダによって生成、出力される、自動利 得制御信号であって、前記共通電極駆動信号制御手段 は、前記自動利得制御信号に基づいて、前記共通電極駆 動信号の直流電圧レベルを制御することを特徴とする。 すなわち、本願発明に係わる液晶表示装置は、RGBデ コーダによって生成、出力される、映像表示信号の平均 電圧信号(APL信号)あるいは自動利得制御信号(A 20 GC信号) に基づいて共通電極駆動信号の直流電圧レベ ルを制御することによって液晶に印加される直流電圧成 分を抑制するものである。

### [0013]

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態を、図 面を参照して説明する。図1は、本願の実施形態に係わ るアクティブマトリックス液晶表示装置の構成概略を示 すブロック図である。ここで、従来技術と同等の構成に ついては、同一の符号を付して説明を省略する。同図に おいて、101はRGBデコーダ・反転アンプ、102

【0014】RGBデコーダ・反転アンプ101は、N TSC信号やPAL信号等の映像表示信号から垂直クロ ック信号V、水平クロック信号Hとコンポジット同期信 号CSYを抽出して、LCDコントローラ8に供給する と共に、このLCDコントローラ8から出力されるフィ ールド反転信号FRPおよびバーストゲートパルスBG Pに基づいて、入力端子から入力される前記映像表示信 号からRGB色成分信号を抽出してRGB信号に変換 し、RGB反転信号を信号ドライバ102に供給する。

【0015】LCDコントローラ8は、RGBデコーダ ・反転アンプ101から供給される垂直クロック信号 V、水平クロック信号Hおよびコンポジット同期信号C SYに基づいて、上記フィールド反転信号FRPおよび バーストゲートパルスBGPを作成して、RGBデコー ダ・反転アンプ101に出力すると共に、水平制御制御 信号を作成して信号ドライバ102に供給し、垂直制御 信号を作成して走査ドライバ103に供給する。

【0016】また、RGBデコーダ・反転アンプ101 では映像表示信号の1フレーム期間における平均電圧

(Average Picture Level) に対応した信号がAPL信

号として出力されている。すなわち、このAPL信号は 液晶印加電圧が高いときに大きくなり、液晶印加電圧が 低いときに小さくなる。このAPL信号を増幅回路10 4に供給し、所定の増幅を行った後、共通電極駆動アン プ9の出力に結合し、それによって生成した共通電極駆 動信号Vcomを液晶表示パネル1の共通電極へ供給す る。なお、このAPL信号および前記AGC信号は、現 在用いられているRGBデコーダ・反転アンプ回路に一 般的に備わっている機能である。

【0017】図2は、上記共通電極駆動信号Vcom生成 部分の更に詳細な構成を示した図である。同図におい て、共通電極駆動信号Vcomは、LCDコントローラ8 から出力されるフレーム反転信号FRPが共通電極駆動 アンプ9に供給されて必要な振幅に増幅・設定されると 共に、バイアス電源Vddに接続された可変抵抗10に よって、その直流電圧レベルとして中心電圧が調整さ れ、且つ、RGBデコーダ・反転アンプ101から出力 されるAPL信号が増幅回路104によって増幅された 信号が抵抗Rcを介して接続されることによって共通電 極駆動信号VcomのVcomDCレベルVcが設定される。 増幅回路104は、例えば図2に示すように、OPアン プ105と抵抗r1, r2により構成した非反転増幅器 で、反転入力端のバイアス電圧を可変抵抗rによって適 当に設定することによって構成される。この場合の増幅 率Aは周知のように次式(2)となる。

# [0018]A=r2/r1 ..... (2)

前記のようにAPL信号は映像表示信号の1フレーム期 間における平均電圧に対応した信号であるから、その信 号の大きさに対して飛び込み電圧△Vは図6に示した特 性と同様に変化する。そして、この飛び込み電圧△∨が 30 大きいときは図5のVp波形に示すように、液晶に印加 される電圧波形の負電圧側へのずれが大きくなることに 対応している。そのため、APL信号に対して図3に示 すように、APL信号が大きいときにはVco MDCレベ ルVcを高くし、APL信号が小さいときにはVconDC レベルVcを低くし、このAPL信号に対するVcomDC レベルVcの変化特性を飛び込み電圧△Vの変化による 液晶に印加される電圧波形の負電圧側へのずれ量と合わ せるよう、増幅回路104の増幅特性を設定する。

【0019】表示信号電圧に対する飛び込み電圧△∨の 40 変化特性は、前記図6に示すように表示信号電圧に対し てやや曲線的となっている。このため、液晶に印加され る直流電圧成分を最小にするために必要なVcom DCレ ベルVcは、図3に示すように、APL信号に対してや や曲線的な特性となる。これに対して、増幅回路104 として図2に示すOPアンプにより簡単に構成した非反 転増幅器を用いた場合には、VcomDCレベルVcは、図 3に示すように、APL信号に対して直線的に変化する 特性となる。しかし、前記液晶に印加される直流電圧成 分を最小にするために必要なVcomDCレベルVcとの差 50 電圧を用いて共通電極駆動信号の直流電圧レベルを制御

は少ないため、この構成においても液晶に印加される直 流電圧成分を十分に低減することができる。これによっ て、APL信号、すなわち表示信号電圧、の値によらず 常に液晶に印加される直流電圧成分を低減させることが でき、表示画質を常に良好に保つことができる。

【0020】また、増幅回路104として、液晶に印加 される直流電圧成分を最小にするために必要なVcon D CレベルVcを得るために必要な特性に略一致した増幅 特性を有する増幅回路を用いるようにしてもよく、その 10 場合には、更に表示画質を向上させることができる。

【0021】なお、上記実施例ではRGBデコーダ・反 転アンプから出力されるAPL信号を制御に利用した が、RGBデコーダ・反転アンプから出力されるAGC 信号(自動利得制御信号)も、映像表示信号の平均電圧 に対してAPL信号と同様の特性を有しているため、上 記と同様の構成にて上記制御に利用することができる。 [0022]

【発明の効果】請求項1記載の発明によれば、共通電極 ドライバが、映像表示信号の信号電圧に基づいて、前記 共通電極駆動信号の直流電圧レベルを所定量変化させる 共通電極駆動信号制御手段を有していることにより、表 示信号電圧による液晶印加電圧における飛び込み電圧△ Vの変化に基づく液晶印加電圧波形の、極性間の対象性 の変化を適正に補正することができるため、表示信号電 圧によらず、表示画質を常に良好にすることができる。 【0023】また、請求項2記載の発明によれば、映像 表示信号の信号電圧に基づいて変化する液晶画素に印加 される電圧波形の、極性間の対象性の変化に対応して、 共通電極駆動信号の直流電圧レベルを、液晶に印加され る直流電圧を減少させる方向に変化させることができる ため、表示信号電圧によらず、液晶に印加される直流電 圧を常に低減することができる。

【0024】また、請求項3記載の発明によれば、前記 映像表示信号の平均電圧が高いときに該直流電圧レベル を高くし、前記映像表示信号の平均電圧が低いときに該 直流電圧レベルを低くするように共通電極駆動信号の直 流電圧レベルを制御することにより、表示信号電圧によ らず、液晶に印加される直流電圧を常に低減することが できる。

【0025】また、請求項4記載の発明によれば、共通 電極駆動信号の直流電圧レベルの制御を映像表示信号に 基づく特定信号によって行うことにより、表示信号電圧 に基づいて変化する液晶画素に印加される電圧波形の、 極性間の対象性の変化に対応して共通電極駆動信号の直 流電圧レベルを制御することができるため、表示信号電 圧による液晶に印加される直流電圧の変化を抑制するこ とができる。

【0026】また、請求項5記載の発明によれば、特定 信号として1フレーム期間における映像表示信号の平均

10

することにより、液晶に印加される直流電圧の抑制制御 を簡易に実現することができる。

【0027】また、請求項6記載の発明によれば、特定 信号としてRGBデコーダによる自動利得制御信号を用 いて共通電極駆動信号の直流電圧レベルを制御すること により、液晶に印加される直流電圧の抑制制御を簡易に 実現することができる。

### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施形態に係わる液晶表示装置の構成 を示すブロック図である。

【図2】本発明の実施形態に係わる液晶表示装置の要部 を示す回路構成図である。

【図3】 APL信号と共通電極駆動信号の中心電圧の関 係を示す図である。

【図4】従来の液晶表示装置における共通電極駆動信号

生成回路の構成図である。

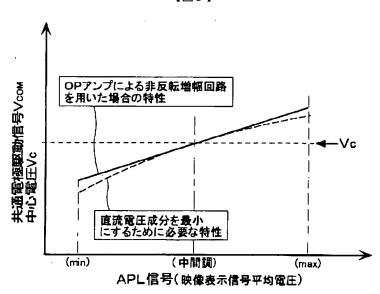
【図5】液晶表示パネルの画素に印加される波形を示す 図である。

【図6】表示信号電圧と飛び込み電圧△Vの関係を示す 図である。

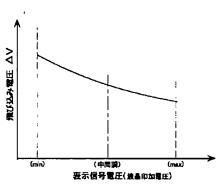
### 【符号の説明】

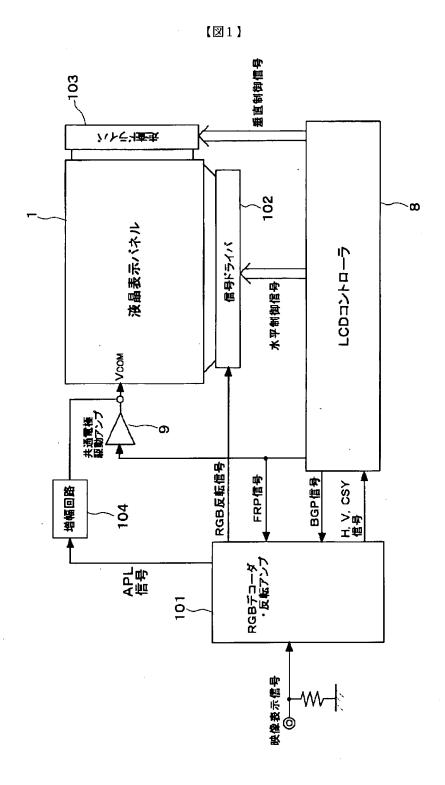
1	液晶表示パネル
4	ТҒТ
5	液晶容量
6	補助容量
7	共通電極線
8	LCDコントローラ
9	共通電極駆動アンプ
101	RGBデコーダ・反転アンプ
1 0 4	增幅回路

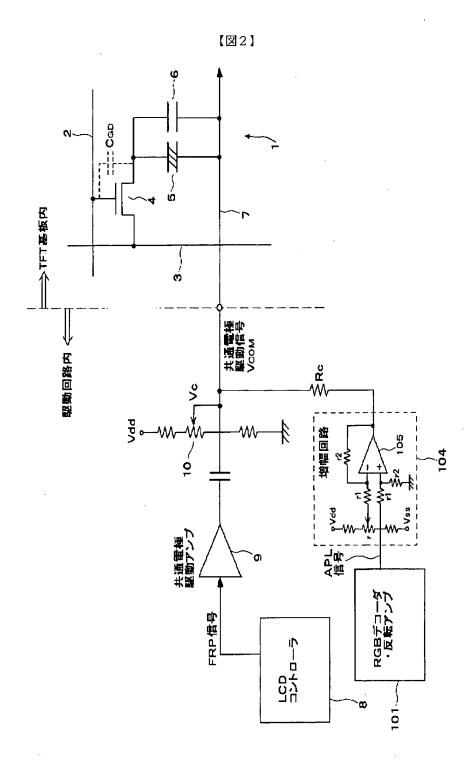
【図3】



【図6】

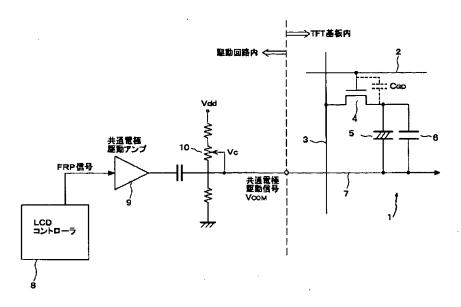




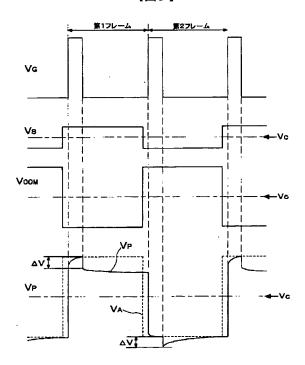


11/27/04, EAST Version: 2.0.1.4

【図4】



【図5】



PAT-NO:

JP02000267618A

DOCUMENT-IDENTIFIER:

JP 2000267618 A

TITLE:

LIQUID CRYSTAL DISPLAY

----- KWIC -----

Abstract Text - FPAR (2):

SOLUTION: Concerning a common electrode driving signal Vcom, a frame

inversion signal FRP outputted by an  $\underline{LCD}$  controller 8 is amplified by a common

electrode driving amplifier 9 to adjust its central voltage by a variable

<u>resistor</u> 10 and an APL signal corresponding to an average voltage in one frame

period of a video display signal outputted by an RGB decoder/inversion

amplifier 101 is amplified by an amplifier circuit 104 and connected via a

resistor Rc, to set the DC level Vc of the common electrode driving signal.

The amplitude characteristic of the circuit 104 is set to the APL signal to

match with the varying characteristic of a DC level with respect to the APL

signal with a deviating quantity to the negative voltage side of a liquid

crystal applying voltage waveform made by the variation of a diving voltage by

raising the DC level when the APL signal is large and lowering the DC level  $\ensuremath{\mathsf{L}}$ 

when the APL signal is small.